

アシスティブテクノロジーを活用した 高次脳機能障害者の就労支援

はじめに

障害者職業総合センター職業センターにおいては、休職中の高次脳機能障害者を対象とした職場復帰支援プログラム、就職を目指す高次脳機能障害者を対象とした就職支援プログラムの実施を通じ、障害特性に起因する職業的課題への補完行動の獲得による作業遂行力や自己管理能力の向上、及び職業的課題に関する自己理解の促進に資する支援技法の開発を進めています。

高次脳機能障害者の就労支援において、補完手段の習得は、日常生活や職業生活における自立性を高めることに直結する重要な目標の1つです。しかし、メモリーノートなどの外的補助具を用いた補完手段は、支援対象者が自ら補完手段に気づくことができなければ活用できない、といったところに難しさがありました。

こうした状況を踏まえ、職業センターでは、平成30年度から令和元年度において「アシスティブテクノロジーを活用した高次脳機能障害者の就労支援」の開発に取り組みました。

本報告書では、携帯電話やスマートフォン、パソコンの基本的な機能を補完手段として活用することについて検討し、就労支援が円滑に進むよう、「アシスティブテクノロジー活用ガイドブック」を作成しました。

本報告書が、高次脳機能障害者の就労支援の現場で活用され、職業リハビリテーションサービスの質的向上の一助となれば幸いです。

なお、本支援技法の開発にあたっては、滋慶医療科学大学院大学の岡 耕平先生から、専門的知見に基づきご助言を賜りました。深く感謝申し上げます。

令和2年3月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者職業総合センター 職業センター
職業センター長 望 月 春 樹